

標準化(戦略)の教科書について

黒川利明
株式会社CSKホールディングス CSKフェロー
ICES Chair
国際標準化教育研究会
kurokawa@mlab.csk.com

Educations about Standardization a boom?

- ICES (International Cooperation for Education about Standardization) – from 2006
- ISO
- ICE
- ITU
- ISO/IEC JTC 1
- ASTM International

Educations about Standardization Regional Efforts

- APEC
- EURAS
- China
- Japan
- Korea
- Taiwan
- EU
 - Asia-Link

Audience

- University/Graduate Students
- Practitioners
 - Private companies
 - Governmental officers
 - NGO/NPO
- General Public

Materials

- Textbooks
- Case Studies
 - Students competition planned (ICES 2009, 3/24)
- e-Learning

教科書の構成

- 1. はじめに
- 2. ソフト・ローとしての標準
- 3. イノベーションとの関わり
- 4. オープンな標準を求めて
- 5. 事例再訪
- 6. おわりに

通常の教科書なら

- 標準とは何か
- これまでの標準の歴史
- 標準の重要性
- 標準策定のプロセス
- 標準策定機関
- 国際標準と国内標準
- 標準と知的財産(管理)
- 事例研究

戦略 – 理論？議論？

- 標準作業の位置づけ
 - 日常業務
 - 戦略
- 経営戦略との関わり
 - Global vs. Local
 - Leader vs. Follower
- 社会インフラとして
 - 受益者、担い手、費用負担、コミュニティ…

経営学(Management Science)との対比

- 事例を並べるだけ？
- 結果がすべて？
 - 成功した企業の経営は正解
 - 普及した標準は正しい…？
- 経験則が理論？
- 歴史の位置づけ？
- 対象を絞り込めるか？

標準と市場

- 標準を制するものが市場を制する
- 標準を作ることによって、市場が広がる
- 市場の勝者を標準にすればよい
- 標準が市場の自浄機能を促す
- 標準の乱立は市場を混乱させる

標準とイノベーション

- 標準はイノベーションを妨げる
 - 技術進歩は、標準策定よりも速い
 - 合意ではイノベーションはできない
- 標準はイノベーションを促す
 - 普及できなければ、イノベーションにならない
 - 打破する目標が必要だ
- イノベーションのための標準戦略
 - 技術の現状と予測を踏まえて、

標準化とマニュアル化

- 標準化それ自体が目的ではない
- 標準を考えること、作ること、保守すること
- PDCAサイクル
- 品質管理
- 消費者保護(?)

Open Standards

- 何がオープンなのか
- なぜオープンでなければならないのか
- コミュニティとは何か
- ビジネスとの関わり